

みんなの議会



めざせ!
更なる輝きに向けて
日本一**黄金**カンパチ!!

P 2~3

予算

補正予算

P 4

審議

私の判断

P 6~13

町政を
問う

一般質問 8名が登壇



価格
上昇



物価高騰対策福祉施設等支援事業

補正予算額：

1,234万1千円

物価高騰対策障害福祉施設等支援事業

補正予算額：

811万3千円

保育所等給食支援事業

補正予算額：

155万2千円

(介護福祉課 福祉係)

原油価格や食材費等が著しく上昇している中で、障害福祉施設・福祉施設等において従来通り、栄養バランスや量を保った食事の提供ができるように支援します。

※令和4年11月～令和5年3月(5か月間)

基本料金(1か月)

南大隅町水道基本料金 補正予算額：
減免措置 **1,155万円**

(建設課 水道係)

新型コロナウイルスが南大隅町の経済に影響を及ぼしていることから、経済的負担を軽減するために水道基本料金を5か月分免除します。

メーター口径	基本料金(消費税込み)
13mm	550円
20mm	825円
25mm	1,100円
30mm	1,650円
40mm	2,640円
50mm	3,080円
75mm	3,740円

マイナンバーカード 補正予算額：
取得促進事業 **215万2千円**

(町民保健課 戸籍年金係)

令和4年度末までに全町民がマイナンバーカード取得を終えるように、平日の窓口延長や、土日の窓口開設、出張申請サービス等を行います。

申請

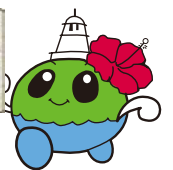


写真撮影
本人確認
暗証番号設定

役場から郵便で発送



簡易書留郵便で受取

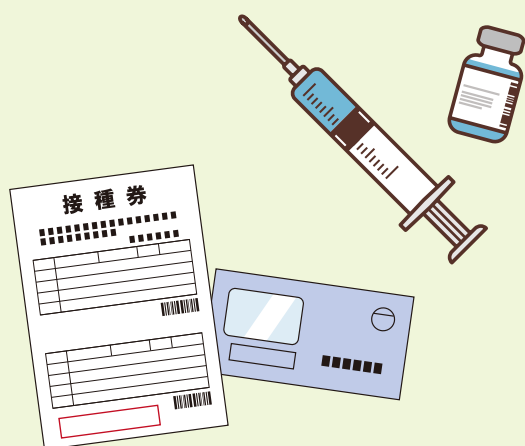


1か月から2か月程度

(窓口申請・出張申請サービスイメージ)

注目すべき補正予算

9月・10月会議



新型コロナ対策事業

補正予算額：

2,681万3千円

(町民保健課 保健衛生係)

新型コロナウイルスワクチンの5回目接種（オミクロン株対応ワクチン接種）を実施します。

地域振興施設整備事業

補正予算額：

648万円

(総務課 総務係)

自治会が地域振興のために行う施設整備（公民館外壁補修、防犯灯、無線施設）を支援します。



防災行政無線修繕事業

補正予算額：

431万円

(総務課 消防交通係)

定時のお知らせや臨時放送を行う屋外拡声機と、各家庭に貸与してある戸別受信機の修繕にかかる費用を追加し、防災無線施設の維持管理に努めます。



(戸別受信機)



(屋外拡声局スピーカー)



私の判断

（○…賛成、×…反対）
欠…欠席

※議長は表決には加わりません。

7月の議案審議結果（令和4年7月20日）

	結果	後藤道子	森田重義	日高孝壽	浪瀬敦郎	上之園健三	津崎淳子	平瀬十助	大村明雄	幸福恵吾	大坪満寿子	木佐貫徳和	松元勇治
予算	令和4年度一般会計補正予算（第4号）について（歳入歳出 122,318 千円追加）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和4年度診療所事業特別会計補正予算（第2号）について（歳入歳出 3,316 千円追加）	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

8月の議案審議結果（令和4年8月5日）

予算	令和4年度一般会計補正予算（第5号）について（歳入歳出 500 千円追加）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
契約	公営横馬場住宅現地建替工事（5号棟）の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	公営横馬場住宅現地建替工事（6号棟）の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

9月の議案審議結果（令和4年9月9日）

同意	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	適任と答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
契約	消防小型動力ポンプ付積載自動車購入契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
条例	南大隅町青少年研修基金条例の一部を改正する条例の件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	南大隅町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	南大隅町印鑑条例の一部を改正する条例制定の件	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
計画	南大隅町辺地総合整備計画の策定について議決を求める件	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	南大隅町過疎地域持続的発展計画の変更について議決を求める件	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

9月の議案審議結果（令和4年9月20日）

予算	令和4年度一般会計補正予算（第6号）について（歳入歳出 103,378 千円追加）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について（歳入歳出 758 千円追加）	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
算	令和4年度介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）について（歳入歳出 2,019 千円追加）	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算にかかる意見書について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
報告	令和3年度健全化判断比率について												
	令和3年度資金不足比率について												
	令和3年度南大隅町一般会計継続費の精算報告について												

10月の議案審議結果（令和4年10月14日）

予算	令和4年度一般会計補正予算（第7号）について（歳入歳出 155,992 千円追加）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—
算	令和4年度水道事業会計補正予算（第2号）について	〃	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—

●決算審査特別委員会へ付託…審査期間（9月27日～10月18日）7日間

・認定第1号～7号

令和3年度南大隅町一般会計歳入歳出決算・6特別会計歳入歳出決算について認定を求める件

・議案第25号

令和3年度南大隅町水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について



質問順	質問事項	質問議員
1	・マイナンバーカード交付状況について ・デジタル推進について ・原油価格、物価高騰について (6ページ)	後藤 道子
2	・買い物弱者対策について (7ページ)	上之園 健三
3	・大泊海浜公園多目的交流施設について (8ページ)	木佐貫 徳和
4	・環境整備について ・動物愛護について (9ページ)	大坪 満寿子
5	・新型コロナウイルス感染拡大対策について ・消防団の今後の体制・装備拡充について (10ページ)	森田 重義
6	・施政方針で「南大隅農業公社」の設立を目指し準備を進めるとしているが、現在の進捗状況と今後の方向性について ・町道塩入横別府線の道路整備について ・町独自の各種助成について (11ページ)	浪瀬 敦郎
7	・防災について ・図書館運営について (12ページ)	津崎 淳子
8	・公共施設等の管理について (13ページ)	幸福 恵吾

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を資し、所信の表明を求めるもので、議員固有の権能として与えられたものです。

一人当たり持ち時間は、答弁を含め 60 分です。掲載されている内容は、質問者自身が要約し広報委員が構成したものです。

※本議場は、登壇席、質問席に新型コロナウイルス感染予防対策として、飛沫拡散防止にアクリル板を設置しております。

デジタル推進について



各種業務担当の課題把握による RPA導入ニーズの発掘が必要

議員

令和2年度からRPA導入を計画され現在まで計画的に進んでいるか。

総務課長

今まで取り組んだ部分はコロナワクチン事務の作業を検討しましたが、コロナワクチン事務システムと連動が難しく断念し、現在活用しているものは、健診業務の結果を管理台帳へ手入力していたものをRPA導入して活用しています。

議員

町長の施政方針の中で、デジタル社会の実現に向け、まずは行政職場内での変革と実践を図り、組織や職員が咀嚼したうえで、地域への浸透を図るとされているが現在の状況は。

町長

コロナ禍においてやむなく自宅勤務をする場合にパソコンを与え、役場内と同等の業務ができる環境は構築されています。

総務課長

現在、事務の効率化を進めるために、システムエンジニアを総務課2名、企画課1名を配置し、技術職と事務職が協議できる体制の構築を目指しています。

企画課長

全体的なDXについて、県自治体情報連絡協議会の中で令和7年度稼働に向けて、自治体の情報システムの標準化、共通化、マイナンバーカードの普及促進、行政手続きのオンライン化、AI、RPAの利用促進、セキュリティ対策の徹底等を進めています。

議員

田舎の不便なところだからこそ、デジタル推進の必要性を感じます。職員の方々も苦労もありますが、十分な研修を経て、町民に分かりやすく説明できることを期待します。

原油価格、物価高騰対策の今後は

町長

今後も支援事業の周知を図り、 住民、事業者への支援を行います

議員

プレミアム商品券発行事業の現在の発行状況は。

工務課長
商観課長

1万冊発行して、9月7日現在で6521冊。約65%の販売状況です。

議員

プレミアム商品券事業は町民の方々にも喜ばれている事業だと感じる。今後も色々な物の値段は上がり、10月・12月がピークと言われる。そこで、非課税世帯への商品券配布の事業は考えられないか。

町長

この時期、色々な物価も上がる部分は理解しています。国の流れに準じた形で支援の

※RPAとは
事務の定型作業を自動化すること

必要性は認識しています。

議員

7月に地元活用の支援事業で、ねじめ黄金カンパチを給食に提供された。学校給食の支援については、センターの仕入れ値高騰に対する支援は考えられないか。

町長

学校給食等については、一人1,000円に影響の無い形で支援していきたいと思っています。

議員

町長はいつもスピード感を持ってと言われる。本当に困っている町民は困っている事を言えません。スピード感を持って支援されることを望みます。

買い物弱者対策について



町長 移動販売車両購入に 補助・支援を講じます

答

町内の買い物弱者の 現状をどのように捉 えているか

町長 町内のほとんどにおいて交通の便が悪いなどの理由で、買い物思うようにできていません。また、小規模店舗の高齢化等で地域の身近な商店が閉店し、買い物に不便を感じている町民が多いと認識しています。

議員 旧佐多町管内の実情を紹介すると、28年前に110軒あった商店も、現在では11軒まで減少し、更に本年末で閉店する商店が見込まれ、周辺住民の買い物事情が一段と困窮化していく現状にある。また、買い物のため

の移動手段も便数、時間帯など制限されていることから、公共交通機関の利用も不便を感じている住民が多い現状である。

買い物弱者の緩和策 として、どのような 対策を考えているか

町長 コミュニティーバスや乗合タクシー、スクールバス一般混乗などの利用に際して、更に利便性が高まるよう運行経路や利用時間など、利用者の声を反映しながら利用しやすい制度として運用していきます。

議員 交通機関の利用整備については、これまで幾多の改善が図られ現在の運行体系が築

かれてきたと考えれば、これ以上の整備は無理があるように思える。また、利便性が上がったとしても、高齢者には乗降の面倒や時間限定の運行などから、その不便性がなくなるものではないと考える。

そこで買い物弱者対策として、最も有効手段であると考えられる（移動販売や御用聞き宅配サービスなど）。事業者側が地域や家庭に品物を届ける手法の整備拡充に向けた補助や支援策は考えないか。

移動販売等を実施する 事業者への補助制 度は考えないか

町長 買い物弱者の支援策は、地域の特性や高齢者等の買い物ニーズにあった取り組みが重要であることから、これまでの実証事業や先進事例等も参考にし、必要とされる支援策の制度設定に取り組みます。

議員 全国の対策事例から見ても、この移動販売や御用聞き宅配などのサービスが有効策であるとされている。しかし、過疎地域における移動販売の生産活動

は利益につながらず、事業者の経営を圧迫することになる。地域住民の日常生活を将来に渡って、安定的にサービスを提供するためには、既存事業者をはじめ、その事業主体となる民間事業者を支援し、各地域において買い物頻度が増していくことこそが、買い物弱者の緩和策となり得る唯一の方法であると考えられる。移動手段のない地域住民が自宅周辺で買い物ができるよう、きめ細かな制度設計を期待する。

町長 移動販売を実施される事業者への支援として、車両の購入や無償貸与などについて十分検討協議し、住民サービスの低下にならないよう、しっかりと取り組みます。



移動販売車

議員のひとり言

普段の買い物を、自宅周辺でできたら、少しでも難儀しないようになるかも。

大泊海浜公園多目的交流施設に、 照明設備を設置する考えは



教育長
**雨天時に暗いとの要望があるので
設置の方向で検討します**

議員
大泊海浜公園多目的交流施設
施設の完成後の利用状況と
利用者からの要望はないか。

教育長
令和3年9月から令和4
年3月末まで、9件153名、
令和4年4月から8月末までに、21
件546名。合計30件699名のゲ
ートボールやグラウンドゴルフ等の
利用状況です。また、利用者からの
要望については、雨天時に暗いため
目印のゴールや、ボールが見えにく
いなどの意見が来ています。

議員
昨年9月、供用開始され
てから有効に利用されている
と感じるが、コロナ禍の中で色々な
「大会ができない」とも聞いた。

教育長も答弁されたように、曇天
や雨の日に暗くて見えづらいという

んな人から聞く。
基本設計を発注する時、設計事務
所と、照度、明るさの検討の指示は
されたのか。

教育振興課
基本設計では、照明はつけ
ないという基本設計になって
おり、適正な採光を確保するために
天井中央部のトップライトの設置で
検討しました。

議員
真ん中に自然採光が取つ
てあるので、専門的な技術的
アドバイスがあれば両側の採光パネ
ルを付ければ照明は必要なかったか
もしれない。そこで、照明設備を設
置する考えはないか。

教育長
建物の再建は、原形復旧
及び原機能の復旧を基本と

するため、設計時点では自然採光で
の利用を前提とし、照明設備は計画
しておりません。

しかし、完成後に特に雨天時の利
用者から、暗くて見えにくいとの意
見も多く、また、照明設備設置の要
望があります。今後も佐多岬マラソ
ンをはじめとしたイベント等も多く
見込まれるため、施設の有効活用の
観点からも、照明設備設置の検討を
考えていきます。

議員
施設は完成しており、照
度の計測ができる。どこに、
照明を付ければよいか検討してほし
い。

また、季節風で塩害を受けやすい
ので、照明器具については是非、耐
久性のある製品を使用してほしい。

**施設周りが砂利散布
のため強風の時、飛
散しているので簡易
舗装はできないか**

教育長
外部舗装については、設計
時点で含んでいなかったため、
除草作業等が発生しています。

今後、イベント等の開催に備え、
利用しやすく、施設管理上からも、
舗装などの検討をします。



大泊海浜公園多目的交流施設

議員
砂利散布が工事の時にし
てあり、その砂利が吹き飛び
草ぼうぼうになっている。

そういう時、いろんな事業で建設
課の技術的アドバイスがあれば、次
の無駄な金が要らないと思う。
技術的アドバイスをもらうシステ
ムはできないか。

町長
大泊の多目的施設につい
ては、建物に付帯する照明、
規模の建物にトイレがない部分、今
出た外部の舗装、ここまで含めた部
分で基本的に完成だと思っています。
照明、トイレ、舗装は今後年次の
に整備したいと考えます。今後、い
ろいろな事業がうまく完成度の高い
建物になるように技術職員の配置と
研修を考えていきます。

大坪 満寿子 議員

環境整備について

キオビエダシヤクによる
イヌマキへの被害状況と対策は



発生は毎年見られており幼虫の時期に殺虫
剤散布による駆除を呼び掛けております

町長

議員

空き家をお持ちの方や高齢者、
一人暮らしの女性など薬剤散布が
困難な方への対応は。

経済課長

相談があつた方にはシルバー人
材センターや大隅森林組合佐多支
所が受託しているとお伝えしております。

議員

キオビエダシヤクの駆除は一斉
に行うことが効果的と言われてい
る。今の駆除方法は個人での駆除になり、
一斉駆除は不可能だと考えます。

南大隅町スマイル支え合い活動事業の環
境整備に当っては各自治会単位で駆除はで
きないか。

総務課長

自治会活動として計画を立て、
駆除に取り組んだ場合補助の対
象になると考えております。

議員

町内一斉の駆除日を設け駆除
を行えば、害虫を壊滅に追い込
むことができるのでは。空き家をお持ち
の方も、高齢者など駆除が困難な方にも
喜ばれると考える。わが町は移住定住に
力を入れているが、庭木が枯れていけば、
移住定住の妨げにもなる。

町の美しい景観を守るためにも、何十
年という年月をかけて育ってきたイヌマキ
を守るために、自助・公助・共助を育む
ためにも、南大隅町スマイル支え合い活
動事業を活用した町内一斉駆除日を是非
検討していただきたい。

キオビエダシヤクの成虫



被害にあったイヌマキ

排水溝・側溝の詰まり対策は

町長

常に全体を把握することは厳
しい状況ですが、シルバー人材
センターに作業委託し職員も現地確認な
ど必要な対策を講じております。

議員

雨天時に雨水や排水が排水溝
や側溝を流れず、路面を川のよ
うに流れている箇所もある。土砂の取り
除きを行わなければ2次災害の危険性も
高まる。

速やかに対処していただくよう要望し
ます。

歩道の雑草対策は

議員

歩道に雑草が生い茂り、歩行
者が通行できない歩道があるが。

建設課長

錦江町との町境から道の駅付
近までは県から委託を受けてお
り、シルバー人材センターに作業を委託
しております。また、危険な国道や県道
などは県へ連絡・要望を行っております。

議員

町道下之角線は雄川沿いの通
学路だが、ガードレールも無い。
交通量も多く斎場もあり斎場への出
入も多い。散歩する住民の方も多いが、
今回、車を避けようとした自転車の生徒
がバランスを崩し雑草で足を切った事案

があつた。危険な町道だが、除草回数を
増やせないか。

建設課長

定期的に確認し、通行に支障
のないよう努めていきたいと考
えております。

議員

管理も大変かと思いますが、
住民が安心安全に通行できるよ
う引き続き適正な管理に努めていただ
きたい。

猫の多頭飼育・野良猫対策は

議員

猫の問題でお困りの住民が本当
に多い。錦江町は猫の不妊去勢手
術助成事業が5年計画で出された。本町で
も導入するつもりはないか。

町長

町費でするのも大事だと思いま
すが、動物愛護協会の不妊手術助
成の活用があり、雄猫5千円、雌猫に一万円
の補助事業があります。まずはこちらを活
用されるようお勧めしたいと思います。

議員

今やらないと、数年後には、も
つともつと困る住民と可哀想な猫
が増えます。不幸な猫や飼い主を増やさな
いため、また、猫で困っておられる住民の
ためにも、もつと町が率先し不妊去勢手術
補助事業の啓発活動を行い、前向きに取り
組んでいただくよう要望します。

議員のひとり言

猫問題でお困りの方は役場町民保健課まで！

新型コロナウイルス 感染症拡大について



昨年9月に、「危機管理体制につ

いて」一般質問、昨年度は、「危機意識」今後起こりうるであろうこと

で、質問しました。

今回、「コロナ蔓延・拡大」昨年危惧していた「消防団員の体制」多々発生してありましたので質問いたします。

議員

濃厚接触者特定を県はしない方針だが本町も方針に準ずるのか。

町長

国及び県の指導のもと、感染防止対策などに、万全を期したいと思います。

濃厚接触者を含む新型コロナウイルス感染症対策につきましては、国が指導し、新型インフルエンザ等対策特別措置法など関係法に基づき、都道府県が実施するものとされております。

◆厚生労働省発表

自宅療養期間短縮

※10日間→7日間へ見直し

無症状者

※7日間→5日間へ

外出制限の緩和

マスク着用などの条件を満たしているもの

※短時間の食料品の買い出し

公共交通機関の利用をしない条件下

情報提供は町民に正確 になされているのか

議員

国・各都道府県知事も模索の状況下を認識のうえで、新型コロナウイルスが2類分類から5類分類になる前までの期間、本町はどのような情報提供をされるのか。

町長

新型コロナウイルス感染症に関する情報、特に新規感染

者の情報は、管轄の保健所において取りまとめられており、限られた情報のみ、各市町村に提供がなされている現状であります。

誹謗中傷やいじめ等につながる恐れもあることから防災無線による周知は行わず、県知事による緊急メッセージや各種宣言が発せられた場合、町独自の感染予防周知や、ワクチン接種に関する情報等は、防災行政無線を通じて、随時町民の皆様にお知らせします。

議員

南大隅町LINEの活用は考えていないのか。

町長

LINEアプリの活用は、今の時代に必要です。

町民健康課長

LINEによる周知掲載・その他、民法テレビデータ放送内でも掲載いただいております。

議員

自宅療養者支援はなされているのか。

町長

自宅待機者支援事業を令和3年10月から実施いたします。

自宅待機者・療養者の支援

※買い物宅配支援
※定期薬の受け取り

町民健康課長

自宅待機者支援事業の流れは保健所が事業の案内、支援が必要であれば、町民保健課へ連絡いただき委託事業者にて支援実施いたします。

消防団の今後の体制は

町長

第一次出動として、「災害発生場所に最も近い分団とその次に近い分団」、並びに役場消防隊に出動を指令しています。

議員

装備の拡充、通信機器導入の考えはないか。

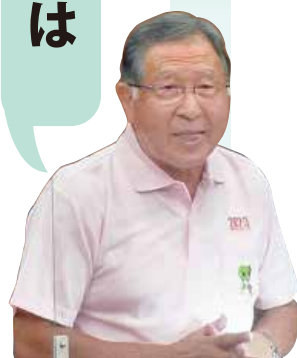
町長

消防団設備整備費補助金を活用し、装備品の拡充・通信機器等、団員分団と協議していきたいと考えます。

提言

- ★タンク車の導入
- ★安全靴・手袋の支給
- ★消防団専用防災アシストアプリ「SAFE」導入

農業公社設立の目的は



町長 本町の農業振興ビジョンにおきまして、農業が直面する最大のテーマを「持続可能な農業の振興」と集約し、「温故創新の農業改革」を本町農業の理念としております。

議員 農業公社の内容は。

総合相談支援事業、就農者育成支援事業、農業経営支援事業、そして、耕作放棄地対策事業などの事業を領域として検討しております。

議員 農家の方が、優しくて働きやすいという有り難い言葉をいただいております。こういう方々が最後まで就農できるようにその点は努力していただきたい。

町長 設立時の法人形態としまして、「一般財団法人」を設立し、将来的には「公益財団法人」に移行することを目指す考えであります。

農業公社の組織体制は

町長 町内の農家さんのため、是非、設立をよろしく願いたい。

議員 「佐多地区の方が色んな面において根占からすると不便を感じる」と聞く、佐多支所に畜産技師とか、そういう計画は農業公社になっても実現しないか。

町長 農業者の方々への支援については、町内一円公平でないといけませんので、やはり皆さんが利用しやすい形の設置の位置、設置の在り方等をしていただきたいという農業専門の方々からの意見もあります。その方向になるような形で、設立に向けては全体の調整をしていきたいと考えております。

議員 大久保自治会内の旧大久保池付近工事の状況は。

町道塩入横別府線の道路整備について

町長 現在は、掘削区間前後の線形や現道への取り付けについて調査している状況です。今後につきましては、掘削完了区間の供用に向けた整備を進めることとしており、残る未整備区間につきましては、改良効果の高い箇所の整備を実施し、通行の安全性と早期の効果発現に努めます。

議員 掘削した場所を簡易舗装でもいいから、早急にやっていただければ有り難い。

建設課 大久保自治会内を通らずにバイパス的な機能が発揮できる掘削箇所がございますので、そちらの舗装それから現道への取り付けを今検討しております。

山本地区からの路線改良は

町長 山本地区からの路線は、蛇行、狭小な箇所もあり、改良の必要性は理解しております。

議員 観光者だけでなく、農業をされる方々も通行止めになると苦労される。何とか検討していただきたい。

町長 山本からの道路については、一級町道ですけれども、部分的に4メートル弱の所もあり、パノラマパークへは現在、山本からが多く通行の利便性を上げるための部分的な改良、倒木、そして支障木の伐採については

随時行っていきます。

町独自の各種助成について

議員 各部署で発行している助成券をフリーチケットとして発行する考えはないか。

町長 温泉利用券をはじめ、各種助成券は、その目的、対象者、財源がそれぞれ異なっており、ひとつに統合することは、その趣旨から逸脱することとなるため、厳しいものがあります。ただし、フリーチケットの利便性を考慮するなど、その可能性を含めて、今後の在り方については検討していきます。

議員 我が町で先進事例を作ればよいかと思う。担当課で話し合っているのですが、是非、この高齢化の町を守るために。

今、年間6,000円で40枚、高齢者は50枚、その額を掛けた金額で1日遠足、「温泉に行きませんか、お昼も出ますよ」ということで十分金額的には足りると思う。年に1回でもそうしていただければ、「良い町だ」、「良かった」とかいう声が出る可能性もあると思う。だからそこらも十分考えていただきたい。

防災について

防災専門監が不在となったが、今後の防災体制は



町長 4月から消防防災支援員を配置して元消防職員としての専門的な知識や経験を生かして、消防防災力向上のための支援を担っています。防災出前講座も、引き続き行います。

議員 町民の安全・安心を引き続き守っていただきたい。

防災・災害情報の周知方法は

町長 防災無線放送とMBCテレビのデータ放送や、ホームページ等で周知を行っています。

議員 MBCテレビのdボタンで操作方法やLINE等アプリの手順の仕方を広報や老人会やサロン、自治会長会等で、周知・啓発していただきたい。

町長 自治会でのスマイル支え合い活動事業のデジタル支援で、LINE等の操作指導もできるので、自治会等へ案内や指導もしていきたいと思います。

議員 ネットをしない方のために多くの自治体では、「全国の安全安心メール」を活用されている。

避難場所の情報について自宅か避難所かの判断材料として一歩進んだ、より詳しい情報が示された「避難所一覧表」の作成を希望するが、今のままで良いと思うか。

町長 本町に合った形で、可能な限り、そのような方向で取り組んでいきたいと思います。

議員 最後に、避難所標識が設置してあれば、日頃から目に入るので、災害時の行動に役立つと思う。検討ください。

図書館運営について
現在、実施されている事業は

教育長 本の購入と貸出業務以外に、以下の特色のある事業を行っています。
●移動図書館
町内の銀行や福祉施設などの事業所、公

共施設などに本を置き、訪れた方が読んだり借りたりできます。新規要望も受け付けます。

●ブックモバイル事業

定期的に根占図書館にある本を町内の各小中学校に届け、貸出業務を行います。

●大隅広域図書館ネットワーク事業

大隅地区内14の公立図書館の本を、インターネットを利用して、お互いの本を貸出返却できるシステムです。他町の本を予約して南大隅町で受取り、返却します。

議員 この3事業の説明を聞き、子どもたちは、学校で借り、返却ができるが、本を読みたいけど、図書館に行けない人、高齢者の方、交通手段を持たない人、障害者の方、遠方の方など、来館困難者に対して、本の宅配サービス提案します。方法は、今年3月まで、辺塚で買い物弱者のために、コミュニティバスを利用した貨客混載サービス（乗客と買い物品を運ぶ）を実証運行したように本の宅配もできないか。または、ブックモバイルみたいに巡回する移動図書館ができないか。

教育長 本の宅配サービスの必要性は感じている、どのような形でできるのか、今後十分検討を重ね、実施できるような方向で検討します。

来年度、南大隅町根占図書館
創立140周年記念の施策は

教育長 根占図書館の歴史講演や表彰、活動発表、展示などを想定しています。

議員 私もいくつか提案を。実施中の本の贈呈事業でブックスタート（誕生時）、セカンドブック（小入学時）、サードブック（中学1年生時）、新たに旅立ちの記念に中学卒業時か成人式に本を贈りませんか。

教育長 検討します。

議員 親子で楽しむ絵本の読み聞かせを生涯学習講座で開講ができないか。就園前の親子には本と人との出会いの場になるので「子育て支援センターみなまある」と、読み聞かせをされている、「神山小よみよみ隊」や「佐多小メルヘン」の方々に協力していただいてできないか。

教育長 積極的に進めていきたいと思っています。

議員 小さい図書館ですが、歴史があり魅力もいっぱいあります。もっと、広報やホームページ等で情報を発信して周知してください。すべての町民に本と出会う機会をもっと増やし、本が身近にある暮らしになりますように。

議員のひとり言

歴史ある根占図書館... 図書館を通してもっと多くの人が本好きになりますように。★

現在使用されていない
公共施設について、
売却の意向はないか



町長
売却が良いと考える施設はありま
すが、地域の方々のご意見を伺い
つつ、今後の方向性を定めます

議員
公共施設等の管理につい
て、今後の方針は。

町長
本町の公共施設等につき
ましては、平成27年度に策
定した総合的な管理の基本方針を
定めた公共施設等総合管理計画と、
令和2年度に施設ごとの実施方針
を定めた公共施設等個別施設計画
を基本に、管理を進めているところ
でございます。

本町の規模にあつた公共施設の適
正な保有量を目指すため、今後の更
新費用や、施設の整備状況などを把
握しながら、財政負担の軽減を念頭
に置いた施設マネジメントに努めて
いきたいと考えております。

議員
現在使用されていない施
設で具体的な利用計画が進
んでいる施設があるか。

町長
これまでも、様々な御
提案や御意見を賜る機会が
ございましたが、現時点において
は、まだ具体的な計画が進んでい
る施設はないところでございます。

議員
さたでいランドの現在の
状況は。

工
商
観
課
長
平成30年度まで、指定管
理者として、民間事業者が
運営されていましたが、現在は閉
館となっております。

これまで、新たな指定管理者の
公募をして、現地説明会も行いま
したが応募のない状況です。

議員
旧町立根占学校給食セン
ターの現在の状況は。

町長
平成30年の9月まで、民
間事業者のほうに貸付を行
っておりましてけれども、現在利
用されていない状況となっております。

議員
さたでいランドについて
は、施設がまだ使えるもの
の、立地条件を考えると活用が
難しい。旧学校給食センターにつ
いては、施設が老朽化して現状の
ままでの利用は難しいものの、立
地条件は良い。

こういつた状況にある施設は、
立地条件、施設の健全度等を考え
ると、今後、町がそのまま保有し、
有効活用していくことは難しいの
ではないかと思う。

『売却』を選択肢に入れて、資
産価値のあるうちに売るというこ
とも検討していただきたい。

議員
旧宮田小学校の現在の状
況は。

平成25年度に閉校し、現
在の利用については、宮田
校区公民館に利用と管理をお願い
しております。

議員
築26年が経過している
が比較的新しい施設であり、
近年のアウトドアブームを含めて、
大浜海浜公園とセットで観光拠点
として整備していく可能性も十分
にあると思われる。国道沿いであ
るアクセス面を考えても、その他
事業にも活用しやすい場所である
と考えるが、町長の考えは。

施設の状態から言うとうと、
宮田小は即利活用できると
思っております。アウトドア型の
宿泊の提案などともいただいており、
「ユクサおおすすめ海の学校」なども
参考にし、地域のご意見もお聞き
しながら、利活用について議論し
ていければと考えております。

議員
使用されていない公共施
設の利活用については、も
っと情報を公開し、広く意見を求
めるべきであると考えます。既存の
施設を生かしながら、より良い町
づくりを目指して、地域住民を含
めた町全体で取り組んでいけるよ
うな体制を整えていただきたい。

いつまでマスクを着けるのか。子どもたちへの様々な影響が一番心配です。

議員のひとり言

編集後記

猛暑続きだった夏も過ぎ、秋風が心地よい季節となりました。

この度の台風14号により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

一次産業をはじめ、建物・道路などの被害が報告されていますが、人的被害が無かったことに胸をなでおろしております。

台風に限らず、自然災害はいつでも起こるかわかりません。

「自助」「共助」「公助」の助け合いを忘れず日々過ごしたいものです。

コロナウイルス感染症がまだまだ続いています。行動制限が解除され、南大隅町でも各種の支援事業や応援事業が可決され、取り組みが始まりました。十分な感染対策を行いながら、町が活気づくことを期待しています。

これからも皆さまに親しまれる紙面づくりに努めてまいります。

議会に対するご意見、ご要望、「みんなの議会」を読まれた感想など議会事務局までお寄せください。

大坪 満寿子

表紙の風景



根占港付近



水揚げ



ねじめ漁協

令和4年度 第40回議員大会及び全議員研修会

肝属郡町村議会議長会



議員大会



全議員研修会

令和4年10月20日、「東九州自動車道、大隅縦貫道及び域内主要道路の整備促進に関する決議案」「集落対策の促進と地域の活性化に関する決議案」を決議いたしました。

全議員研修会では、鹿児島県町村議会議長会事務局次長を講師に「議会の議決権に関する事例研究」として研修しました。

お知らせ

12月会議は、8日（一般質問）、9日（一般質問）、20日、本庁議事堂で開催予定です。

「みんなの議会」で見ることができない議会をご覧になれます。詳しい日程等は議会事務局までお問い合わせください。

〔発行責任者〕

議長 松元 勇治
〔広報広聴常任委員会〕

委員長 幸福 恵吾
副委員長 後藤 道子
委員 森田 重義
委員 上之園 健三
委員 平瀬 十助
委員 大坪 満寿子